

科目	在宅看護概論				
時間数	1 単位 30 時間	授業方法	講義	授業時期	2 年
講師名	①松原文子				
実務経験	①保健師(地域包括支援センター等)				
ねらい	在宅看護の概念を理解し、在宅看護の位置づけと役割の重要性を理解する。				
目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 看護を取り巻く社会背景をもとに、在宅看護の必要性およびその役割を理解できる。 2. 地域看護の歴史や在宅看護に関連する諸制度の変遷を理解することができる。 3. 在宅療養が必要となる疾病や障害、家族の状況を踏まえ、在宅看護の多様性を理解できる。 4. 在宅看護の特徴をもとに、在宅看護における看護師の役割を理解できる。 5. 在宅看護の現状や社会の動向を踏まえ、在宅看護が抱える問題と課題について考えることができる。 				
授業計画					
回	内容				
1～15	地域療養を支える看護				
	日本の在宅看護と現状				
	在宅ケアと在宅看護				
	在宅看護の倫理と基本理念				
	訪問看護制度と地域ケアシステム				
	在宅看護の対象と社会資源				
評価方法	<p>その時間数の 3 分の 2 以上の出席者に限り受験資格を与える。</p> <p>学科終講時に行う筆記試験及び平素の学習状況を総合して評価する。</p> <p>60 点以上を及第点とする。</p>				
教科書	在宅看護論: 医学書院				